

# むし歯科の研修プログラム

## 1. 取得できる認定医・専門医等とそれらを取得するための資格(概要)

### 1)日本歯科保存学会専門医

- 1) 日本歯科保存学会入会から研修開始
- 2) 認定医資格登録後、日本歯科保存学会会員として3年以上研修
- 3) 学会規定の研修単位取得、学会発表、論文執筆(共著可)
- 4) 日本歯科保存学会指導医(日本歯科保存学会指導施設の所屬長)による申請許可
- 5) 資格認定後、学会規定の以下の項目に合格すること  
①筆記試験 ②面接試験 ③症例試験 (いずれも保存修復学、歯内療法学、歯周病学の各分野を含む)

### 2)日本歯科保存学会認定医

- 1) 日本歯科保存学会入会から研修開始
- 2) 臨床研修医終了後、2年間以上の研修(日本歯科保存学会会員として2年以上)
- 3) 学会規定の研修単位取得、学会発表、論文執筆(共著可)
- 4) 日本歯科保存学会指導医(日本歯科保存学会指導施設の所屬長)による申請許可
- 5) 資格認定後、学会規定の以下の項目に合格すること  
①筆記試験 ②提出症例

### 3)日本接着歯学会認定医

- 1) 日本接着歯学会入会から研修開始
- 2) 5年間以上の研修(日本接着歯学会会員として5年以上)
- 3) 学会規定の研修単位取得、学会発表、論文執筆(共著可)
- 4) 日本接着歯学会に申請し資格審査を受ける
- 5) 資格認定後、学会規定の認定医試験に合格すること

### 4)日本再生歯科医学会認定医

- 1) 日本再生歯科医学会入会から研修開始
- 2) 3年間以上の研修(日本再生歯科医学会会員として3年以上)
- 3) 学会規定の研修単位取得、学会発表、論文執筆(共著可)
- 4) 日本再生歯科医学会に申請し資格審査を受ける
- 5) 資格認定後、学会規定の認定医試験に合格すること

### 5)日本歯科審美学会認定医

- 1) 日本歯科審美学会入会から研修開始
- 2) 5年間以上の研修(日本歯科審美学会会員として5年以上)
- 3) 出席、学会発表、論文発表の3項目について学会規定の単位取得(発表は筆頭著者または演者を含む)
- 4) 日本歯科審美学会に申請し資格審査を受ける
- 5) 資格認定後、学会規定の審査試験に合格すること
- 6) 審査試験でプレゼンテーションを行った「長期症例」について、ただちに「歯科審美」に臨床論文として投稿すること

2. 認定医・専門医等取得のための基本的なプログラム(ロードマップ)





日本歯科審美学会認定医	コース名	大学との関連	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
	臨床専門医コース	大学院進学が必要	岡山大学病院卒後研修	大学院(+岡山大学病院むし歯科)			
	大学院以外のコース	大学病院で診療	岡山大学病院卒後研修	岡山大学病院むし歯科(レジデント、医員)			
			6年目	7年目	8年目		
			日本歯科審美学会認定医申請・取得				
			日本歯科審美学会認定医申請・取得				